

ロードマップ

※段階的に民間事業者主体に移行

平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------

実証実験を通じた環境整備・技術検証

- ・屋内電子地図の試作、屋内測位技術の検証
- ・事務局試作アプリを用いたナビゲーション実証

民間事業者と連携したサービス実証

- ・災害時の情報提供実証
- ・屋内外ナビ実証

利活用検証
(オリバラ期間中)

高精度
測位社会
プロジェクト

・民間アプリベンダー等による空間情報
インフラの検証・評価

・民間事業者によるアプリ開発 → サービス提供

屋内空間情報インフラに関する基準整備・普及展開

- ・屋内電子地図の標準仕様の検討
- ・屋内地図の整備・更新、流通体制の検討
- ・G空間情報センターにて屋内電子地図の公開

・民間事業者による屋内地図・測位環境を
空間情報インフラとして活用

- ・屋内地図作成・測位環境構築の手引き策定
- ・地方都市を含めた普及展開方策検討

これまでの成果まとめ

産学官連携による屋内位置情報サービス実装

産学官連携による実証実験等

H28	東京駅、新宿駅、成田国際空港、 横浜国際総合競技場 ★屋内ナビサービス実証
H29	新横浜駅～横浜国際総合競技場 ★屋内外シームレスナビゲーション実証 東京駅 ★視覚障がい者向けナビサービスの実証
H30	東京駅 ★災害時の情報共有サービスの実証
R1	渋谷駅 ★民間主体によるサービス社会実装
R3	★屋内空間情報インフラを活用したサービス 利活用検証

民間事業者参加のサービス実証・ アイデアソンハッカソン

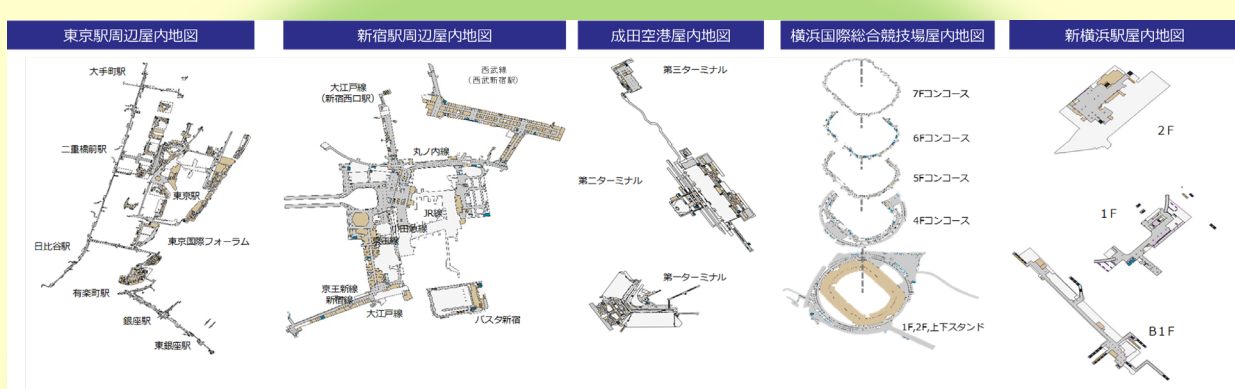
H27	東京駅アイデアソン・ ハッカソン
H28	横浜国際総合競技場アイ デアソン・ハッカソン
H27 ～R1	サービス事業者実証（東京 駅・横浜国際総合競技場・ 新宿駅・成田国際空港） ★全36社参加によるアプリ 実証

民間事業者によるナビアプリ実装

H30	NariNAVI（成田国際空港）※ ★国内空港初の高精度屋内測位を実現
R1	インクルーシブ・ナビ （日本橋室町地区） ★国内初の高精度屋内測位可能なバリア フリーナビ（民間によって基盤整備も実施）
R2	東京ステーションナビ（東京駅） ★東京駅構内/外をシームレスにナビ
R2	PinnAR（新宿駅） ★ARナビアプリ 成田空港にも対応
R2	HANEDA MAP（羽田空港） ★空港内の様々な情報も提供
R3	iPNT-K MAP（東京駅周辺他） ★複数都市でサービス拡大中

※R2年12月1日からサービス一時休止中

屋内地図



エリア	公開時期
新宿駅周辺	H29.11 ※1
東京駅周辺	H30.8 ※2
横浜国際総合競技場	H31.1
成田国際空港	R1.7 ※3
新横浜駅周辺	R1.11

※1 R2.10更新
※2 R3.1更新
※3 R3.3更新

屋内測位環境 (ビーコン)

エリア	ビーコン設置 ※4
新宿駅周辺	183箇所
東京駅周辺	283箇所
横浜国際総合競技場	130箇所
成田国際空港	495箇所 ※5
新横浜駅周辺	34箇所

※4 設置当初の個数
※5 成田空港にて設置・管理

G空間情報センター

国土地理院
パブリックタグ

国土交通省
HP

屋内地図/屋内測位環境構築
の手引き(案)
(国土地理院) 階層別屋内地理空間情報
データ仕様書(案)

国による屋内位置情報サービス普及展開のための基盤整備